

謹賀新年

新春のお慶びを申し上げます。

本年も 公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団を
よろしくお願ひいたします。

Vol.187

令和7年度1月号

第9回伊豆沼・内沼自然体験講座開催

12月14日(日)にマガソとコクガソを観察する体験講座が開催され、25名が参加しました。早朝の伊豆沼でマガソの飛び立ちを観察した後、南三陸町の志津川湾でコクガソを観察する講座です。今回は、雪景色の中での観察となりました。

この講座は関東方面からの参加者も増え、好評をいただいております。



雪景色の伊豆沼で、マガソの飛び立ちを観察



コクガソの観察



南三陸・海のビジャーセンターを見学

竹柵を使用した水草の保全活動を行っています

近年多くの湖沼において、岸辺に生える水草の減少が問題となっています。水草の群落は鳥や魚といった水辺の生き物に住処や繁殖の場を提供し、水質を浄化するなど、多くの重要な機能を持っています。そのため各地において、水草の保全活動が行われています。しかし、天敵の増加や水管管理の難しさから失敗している例も多いようです。

伊豆沼・内沼においても、高水位管理や水鳥による採食などによって、岸辺に生えるマコモなどの水草が減ってしまいました。そのため現在では、秋に水位を下げ水草の定着を促す、竹柵で水草を囲い保護する、といった保全対策を講じています。

今年、竹柵の内側では、マコモの大株が複数確認できました。伊豆沼・内沼での水草の保全対策は、少しづつ前進しています。



設置した竹柵



竹柵外側の遠景。水鳥が水草を掘り採った跡が多数認められた。



竹柵外で水草(マコモ)が掘りとられたようす。



竹柵内側の遠景。掘り跡は認められず。



竹柵の内側に定着した水草(マコモ)。大株に生長していた。

酪農学園大学チームがドローンによるマガノカウントを行いました

12月9~11日に、酪農学園大学小川健太先生のチームがドローンによるマガノカウントを行いました。これまで双眼鏡とカウンターによる目視カウントがなされてきましたが、近年、ドローンを用い、撮影された画像とAI技術を駆使して個体数を把握するという技術開発が進んでいます。

マガノは早朝沼から飛び立ちます。撮影可能な明るさでマガノが沼にいる時間はわずかです。ドローンをどのように飛行させれば、効率的によい画像を得られるかが重要で、何年も継続して研究がなされてきました。ドローンによる結果との整合を図るため、私たちは地上で従来の目視カウントを行いました。



伊豆沼・内沼の淡水魚の保全活動などを学ぶ



12月11日に、東北大学海洋生物科学コースの学生35人が、伊豆沼・内沼での淡水魚の保全活動とその成果について学ぶため来館し、研究員からブラックバスの駆除などの講義を受けた後、実際に沼に入って魚の観察を行いました。

また、11月23日には東京都立高校の生物の教員の皆さん12名が訪れ、鳥類やブラックバス駆除について研修会を実施したほか、11月27日には研究員が東郷小学校で出前講座を行い、16名の児童がふるさとの環境について学習を行いました。

大人の休日俱楽部によるツアー



JR東日本（株）発行の大人の休日俱楽部2025年11月号に、伊豆沼・内沼のガノの飛び立ちをはじめとする宮城県北部の湿地が紹介されました。

この記事に関連して、12月に3回のツアーが企画されました。定員を超える申し込みがあり、1回増やしたそうです。参加者の皆さんには、圧倒的な数の鳥たちのいる、他では見られない風景を楽しんでいました。



「第19回 伊豆沼・内沼研究集会」開催のご案内

伊豆沼・内沼研究集会を下記の日程で開催します。ガノカモ類の飛来地として知られる伊豆沼・内沼は、地域住民、行政、研究者などが一体となり、環境保全や環境教育などの活動が行われています。当集会は、伊豆沼・内沼で研究活動を行っている方々に、日頃の成果を発表していただく場です。

発表者の皆様には、発表当日会場にお越し頂き、研究発表や質疑応答にご対応頂く予定です。発表者以外の皆様は、会場までおいで頂くか、オンラインによって発表の視聴、質疑応答にご参加頂く予定です。詳細は、後日当財団のホームページでお知らせします。

昨年の発表のようす



日 時 令和8年2月7日（土）14時00分～17時00分
場 所 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室
発表様式 ミニ学会形式で発表12分、質疑応答3分、10題程度を予定
申込期限 令和8年1月23日（金）
要旨・発表スライド締切 令和8年1月30日（金）



〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畠岡敷味17-2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
指定管理者 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel0228-33-2216 Fax0228-33-2217
ホームページ:<http://izunuma.org/>
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp

